# ドル円、夏から秋相場へ~どうなるドル



#### 8月25日、晩夏のパウエル・ジャクソン講演要旨



「適切と判断すれば、更に金利を引き上げる用意がある」

「物価上昇率はピークから低下し歓迎も依然として高過ぎる」

「金融を引き締め過ぎれば経済に不必要な影響を与える可能性」

「我々は曇りの空の下で、星を頼りに航海している」

~どうなるドル円相場~



#### ジャクソン会議パネル討論会での植田発言要旨



植田日銀総裁



「基調的インフレは依然として目標の2%を若干下回っていると、われわれは考えている」

「日銀が現行の金融緩和の枠組みを堅持しているのは、それが理 由だ」

~どうなるドル円相場~



#### パウエル講演5時間後のラガルド講演要旨



ラガルドECB総裁



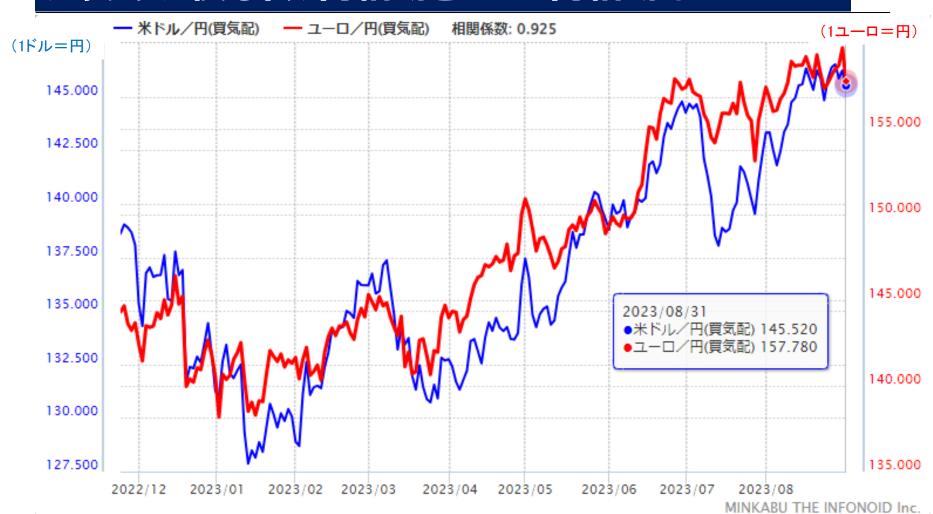
「インフレ率を目標値へ引き下げるため必要に応じて金利を高水準に設定し、必要な限りその水準に維持する」

「インフレ期待が2%に抑制されることが極めて重要だ」

~どうなるドル円相場~



### ジャクソン後もドル円相場とユーロ円相場は・・・



出所:ミンカブ・ジ・インフォノイド「e-profit FX」及び東京金融取引所(くりつく365) 作成:岡三証券

~どうなるドル円相場~



#### 米雇用統計を控えた前哨戦

データ期間	予想	結果	前回改定值
2023年7月	950万人	882.7万人	916.5万人
2023年6月	965万人	958.2万人	961.6万人
2023年5月	997万人	982.4万人	1032万人
2023年4月	944万人	1010.3万人	974.5万人

米労働省: JOLTS求人労働移動調査(JOLTS Job Openings) ≒非農業部門の求人件数

民間給与計算代行業ADP社 (全米約50万社、約2400万 人の雇用者給与データ)増減 8月予想19.6万人 ⇒結果17.7万人

再就職支援チャレンジャー社 人員削減数増減 7月-8.2% ⇒ 8月266.9%

データ期間	予想	結果	前回改定值
2023年8/20-8/26	23.3万件	23.3万件	-
2023年8/13-8/19	23.9万件	22.8万件	24.0万件
2023年8/6-8/12	24.1万件	23.9万件	25.0万件
2023年7/30-8/5	22.8万件	24.8万件	-

米労働省:新規失業保険申請件数



# ドル円、夏から秋相場へ ~どうなるドル円相場~



#### 米雇用統計9月1日金曜日21:30発表

8月失業率予想:3.6%(前回3.5%)

8月非農業部門雇用者数予想:+16.5万人(前回18.7万人)

8月平均時給 (前月比) 予想:0.3%(前回0.4%)

(前年比) 予想:4.3%(前回4.4%)

#### ポイント

平均時給など賃金の伸びが鈍化なら労働需給の弛緩はインフレ圧力低下に

- ⇒米国の消費者物価指数(CPI)の先行指標
- ⇒最終判断は9月FOMCに反映

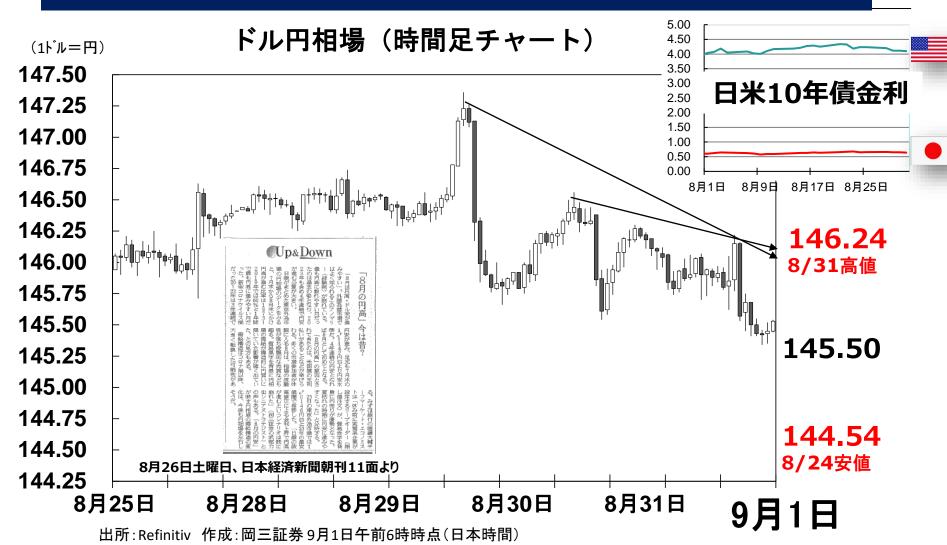




~どうなるドル円相場~



#### 8月は前半から後半は上昇。その後は下振れに・・・



# ドル円、夏から秋相場へ ~どうなるドル円相場~



### ジャクソン後、9月のスケジュール

米国の8月雇用統計・ISM製造業景気指数(1日)

中国・ロシアの対日戦勝記念日(3日)

台湾の総統選(来年1月)立候補者届け出開始(12日)

米国の8月消費者物価指数(13日)

欧州中銀ECB(14日)

米FOMC(19-20日)

日本8月消費者物価指数(22日)

日銀金融政策決定会合(21-22日)

